

第Ⅶ部 労働安全衛生関係職員

タイの労働安全衛生関係職員は、次のグループに分類することができる。

7.1. 政府の労働安全衛生専門官

このグループの労働安全衛生職員は、2011年のOSH Actの下で、労働安全衛生監督官としての義務を履行する、いくつかの権限のある政府機関の公務員である。これらの労働安全衛生監督官は、学問的基礎又は労働保護福祉局によって公表された基準に合致した経験を積み、また、訓練を受けて、資格を付与されなければならない。その義務を遂行する過程で、労働安全衛生監督官は、作業場に立ち入り、事実について質問し、又は捜査する権限が与えられていなければならないとともに、関連する報告を検査して、労働保護福祉局に提出して、予防的な安全対策を提案しなければならない。現在、登録された労働安全衛生監督官の数は、国全体で632人である。(2015年2月28日現在で、労働安全衛生部)

労働安全衛生監督官の訓練は、労働保護福祉局によって、毎年1回又は2回実施される。対象となる訓練生は、1998年の労働保護法の下で、一般的な労働監督官としての資格を付与された中央や地方の単位組織に所属する公務員である。この30日間の訓練のねらいは、労働安全衛生監督を実施して作業場について改善の勧告をするために、十分な技術的知識及び技能を持つ労働安全衛生監督官を養成することである。

7.2. 職場における労働安全衛生職員

仏歴2549年(西暦2006年)の労働安全衛生及び環境の運営及び管理に関する基準として規定されている、労働省の省令によって求められているように、労働安全衛生実務者(「安全士」と呼ばれる。)は、職場で、労働安全衛生及び環境に関する義務を履行するために任命されなければならない。現在では5つのレベルの安全士が存在し、それぞれのレベルの全体の数は、2018年5月現在のタイ政府労働保護福祉局労働安全衛生部が公表している統計によれば、次のとおりである。

- 7. 2.1 346,679人の安全士—指揮者レベル
- 7. 2.2 120,181人の安全士—管理者レベル
- 7. 2.3 3,672人の安全士—技術者レベル
- 7. 2.4 864人の安全士—上級技術者レベル
- 7. 2.5 10,822人の安全士—専門家レベル

異なるレベルの安全士は、異なる資格要件及び義務を有する。

レベルによる安全士の任命に関する要求事項は、産業の種類及び労働力の規模を基礎としている。

それぞれのレベルの安全士の訓練は、労働保護福祉局で承認されたカリキュラムを持つ登録された労働安全衛生訓練機関で実施される。国全体で、合計86の登録された労働安全衛生訓練機関がある。(2015年2月28日のデータ、労働安全衛生部)

加えて、産業の種類に基づき、50人以上の労働者がいる企業は、上述した省令によって規定されているように、義務を履行するために企業における労働安全衛生環境委員会を設けなければならない。

また、2017年10月～11月に実施されたJICA研修“Training on Improvement of Policy on Occupational Safety and Health”（労働安全衛生政策の改善に関する訓練）におけるタイ王国からの参加者のカントリーレポートによる。）によれば、労働安全衛生の専門的人材の数等は、次のとおりである。

英語原文	左欄の日本語仮訳	人員数
<ul style="list-style-type: none"> ● Safety Inspectors Government OSH Officers 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全（衛生）監督官 政府の労働安全衛生公務員 	632
<ul style="list-style-type: none"> ● Safety Officers <ul style="list-style-type: none"> • Supervisor Level • Management Level • Technical Level • Advance Technical Level • Professional Level 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全士 <ul style="list-style-type: none"> • 第1線指揮者レベル • 管理者レベル • 技能者レベル • 上級技能者レベル • 専門家レベル 	514,801 184,897 12,169 2,341 29,748

7.3. 学術研究機関、労働安全衛生サービス部門及びその他の関連する組織における労働安全衛生職員

このグループの労働安全衛生職員には、労働安全衛生専門家、研究者又は労働安全衛生技術者（産業衛生工学者、人間工学者のような）並びに医学専門職員（産業医、労働衛生看護職）及び作業場に労働安全衛生サービスを提供する登録された個人が含まれている。

上述した労働安全衛生職員の合計数及び労働安全衛生に関連した組織は、次の表で一覧化できる。

表 労働安全衛生職員の合計数及び労働安全衛生に関連した組織

種類	数
■ 安全士（専門家レベル）	29,748*
■ 労働安全衛生環境委員会（職場での）	126,612*
■ 労働安全衛生訓練機関	86*
■ 産業医/労働衛生看護職	2,082***
■ 労働安全衛生に関する学位プログラムを	～16,546**

修了した個人	
■ 労働安全衛生に関する学位プログラムを提供している学術機関	30 機関/36 プログラム**

資料出所；* 労働保護福祉局（2015年2月28日のものとして）

** 労働安全衛生部 2014年調査（2014学年度末のものとして）

*** 労働環境医学研究所（2014年12月のものとして）

労働安全衛生に関する学位プログラム（又は同等なもの）を提供している学術機関の詳細な情報は、次の表 6-2（資料出所：**NATIONAL PROFILE ON OCCUPATIONAL SAFETY AND HEALTH OF THAILAND 2015**）に示されている（この資料の日本語への仮訳は、省略しました。）。

Table 6-2 Academic Institutions offering Degree Programs on OSH (or equivalent) and Number of Graduates*

No.	Institution	Program	Type		Year Started	No. of Graduates	
			Regular	Special		2014	Cumulative
4	Khonkaen University Dept. of Environmental Health Science Faculty of Public Health Mueang, Khonkaen http://ph.kku.ac.th	■ Bachelor of Science (B.Sc.) in Public Health Major: Occupational Health and Safety	✓	✗	2537	29	506
		■ Bachelor of Science (B.Sc.) in Public Health Dual Major: Environmental Health Science and Occupational Health and Safety	✓	✗	2553	⊕	48
5	Chandrakasem Rajabhat University Department of Safety Science Faculty of Science Chatuchak, Bangkok http://sci.chandra.ac.th	■ Bachelor of Science (B.Sc.) in Safety Science	✓	✗	2538	34	327
6	Bansomdejchsopraya Rajabhat University Department of Safety Science Faculty of Science and Technology Thonburi, Bangkok http://sci.bsru.ac.th	■ Bachelor of Science (B.Sc.) in Occupational Health and Safety	✓	✗	2539	30	480
7	Huachiew Chalermprakiet University Dept. of Occupational Health and Safety Faculty of Public Health and Environment Bangplee, Samutprakarn http://www.bcu.ac.th	■ Bachelor of Science (B.Sc.) in Occupational Health and Safety	✓	✗	2539	97	735
8	Walailak University School of Allied Health Science and Public Health Tha-Sala, Nakhonsrithammarat http://ihh.wu.ac.th	■ Bachelor of Science (B.Sc.) in Occupational Health and Safety	✓	✗	2541	58	480